

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

# ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

## 経営者への活きた言葉

**心は形を求め、形は心を進める 福地 茂雄 (前NHK会長、現アサヒグループホールディングス相談役)**

- 好きな言葉に「心は形を求め、形は心を進める」というものがあります。仏教の有名な教えのようで、電車通勤をしていたとき、地下鉄の駅に掲示されていた仏壇店の広告看板で知りました。通勤で毎日眺めているうちに、いつしか心に残る言葉になっていました。
- 父は熱心な日蓮宗の信者で、お経を上げることにかけては、プロであるお坊さんよりも上手なほどでした。一方、母が仏壇の前でお経を上げている姿を見たことはありません。ですが毎日欠かさず、午前 4 時前にお供えをしていました。先祖を大切に思う気持ち、信心の気持ちは父母とも変わりなく、父は「形」から入り、母は「心」から入る。表裏一体だったわけです。
- どのポストにあっても、私は疑問があるとすぐに現場に出掛け、自分で確認するようにしています。NHK (会長時代) では、解説委員室でどんな議論がなされているのか、選挙の開票速報に欠かせない出口調査はどうやって行なうのか、知らないことがあると現場を訪ね、自分で確認するようにしています。これは職員たちを信用している、していないの問題ではなく、自身の目で見て、現状のやり方でいいのかどうかを自分なりに判断したいからです。現場主義で行動して自分なりの見解を持っていれば、何を言われてようと確信を持って答えることができます。(参考:「週刊東洋経済」2012年10月27日号)

## 経営者のための理念・哲学

### 不易流行は人生の原理

- 不易とは、変わらないということである。万古不易、千歳不易ともいう。時代がいくら変わっても不変なものがある。また変えてはならないものがある、ということである。流行とは、時とともに変わっていくもの、また変えていかなければならないもののことである。
- 俳人松尾芭蕉に次の言葉がある。「不易を知らざれば基立がたく、流行をわきまへざれば風あらたならず」。不易の真理を知らなければ、基礎が確立せず、時代の流れを知らなければ澁刺とした句は作れない、ということである。俳句に限らない。不易流行は人生の原理である。世の中は不易流行のバランスの上に成り立つ。変えるものと変えてはならないものをどう見極めるか、そこにあらゆる生命の盛衰がかかっている。(参考:「致知」:2013年1月号)

## ワンポイント経営アドバイス

### 補助金目当てはダメ

**茂木 友三郎 (キッコーマン名誉会長)**

- 世界 100 カ国以上で販売されるキッコーマンの醤油。今や売上の 45%、営業利益の 7 割が海外というキッコーマンだが、戦後まもない 1957 (昭和 32) 年、アメリカに進出した。茂木友三郎名誉会長は、次のように語っています。「海外進出には、企業の大小は関係ありません。誰にも負けない特徴があるかないかです。差異化のためには技術力が必要です。しかし技術力は一朝一夕には得られません。命がけで海外事業を成功させるという熱意も必要でしょう」。
- また、「まず、どこを攻めるか。中小企業の場合、エリアを絞ることが大事かもしれません。そのなかで、自らの強みは何なのか見極めることが大切です。いずれにせよ、行政から補助金がもらえるから出てみるかというような甘い考えは自殺行為です」と手厳しい。(参考:「WEDGE」2012年12月号)

## 古典に学ぶ

### 経済に国境はない

「経済に国境なし。いずれの方面においても、わが智慧と勉強とをもって進むことを主義としなければならない」(解説) 経済に国境はない。だから、どこにいても、自らの才覚と努力によって、前進しなければならない。(参考: 渋澤健「渋沢栄一 100 の訓言」: 日経ビジネス人文庫)